

インターフェイス接続 (Windows10)

そよ風の会 (2020.9.11)

機材一覧

インターフェイス

マイクケーブル
(インターフェイスとマイクを接続するケーブル)

インターフェイスとPCを接続するUSBケーブル



マイクスタンドアダプターはポップアップと同梱のものを使用

CD
インターフェイスをPCに認識させるドライバが入っている

手順 1 (PCで最初に使う時のみ)

PCがインターフェイスを認識できるようにドライバをインストールします。

1. PCからマウス、キーボード、外付けCD-ROM以外のUSB機器をすべて取り外す。
2. TOOLS for UR12 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。
3. CD-ROMを開き【setup.exe】をダブルクリック。
4. 画面にしたがって操作する。完了が出たらOK。
5. Setupしているので3分程度待ってから、パソコンを再起動する。

パソコンから電源が供給されない時はここに電源ケーブルを接続



正しくインストールされたか確認します。

1. 付属のUSBケーブルとPCを接続する (USBハブを使用しない)
2. Windowsキー (スタート) → Windowsシステムツール → コントロールパネル → デバイスマネージャー → サウンド、ビデオ及びゲームコントローラーの「>」をダブルクリック。
3. 「Steinberg UR12」が表示されていればOK。

手順2 (機材を接続する)

1. インターフェイスとPCを付属USBケーブルで接続する。
2. インターフェイスとマイクをマイクケーブルで接続する。
3. イヤフォンをインターフェイスに差し込む。

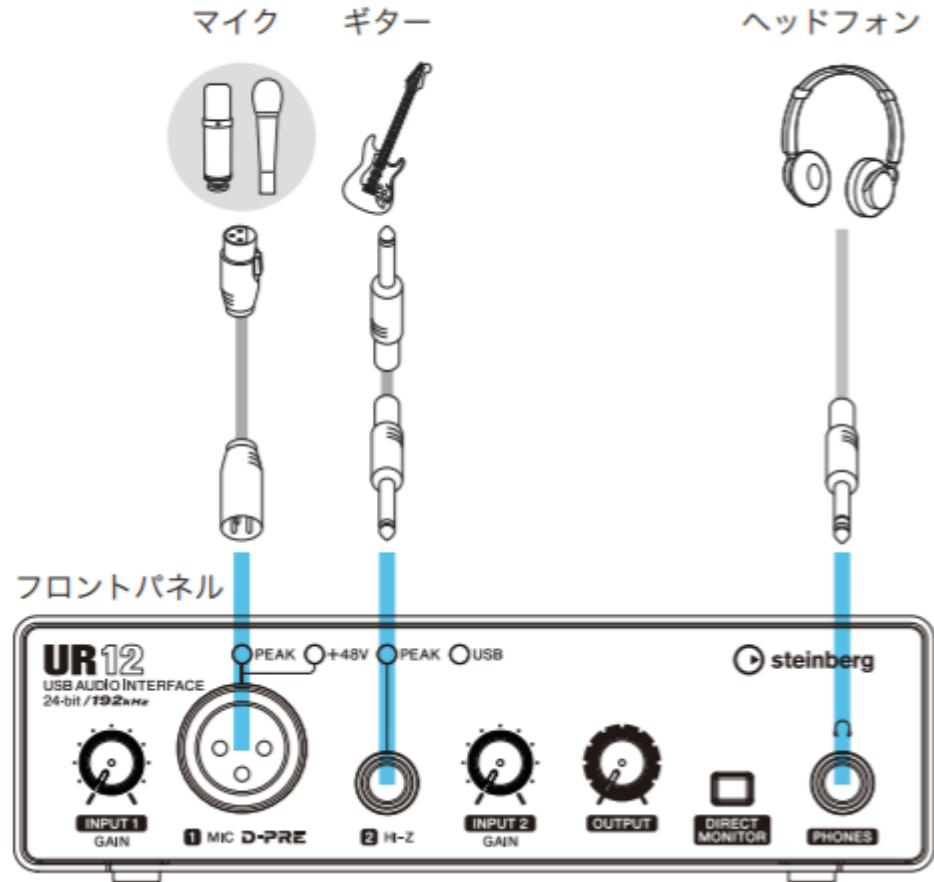
さあ、マイスタジオPCではを起動して音訳しましょう！！

右に回して
最大にする

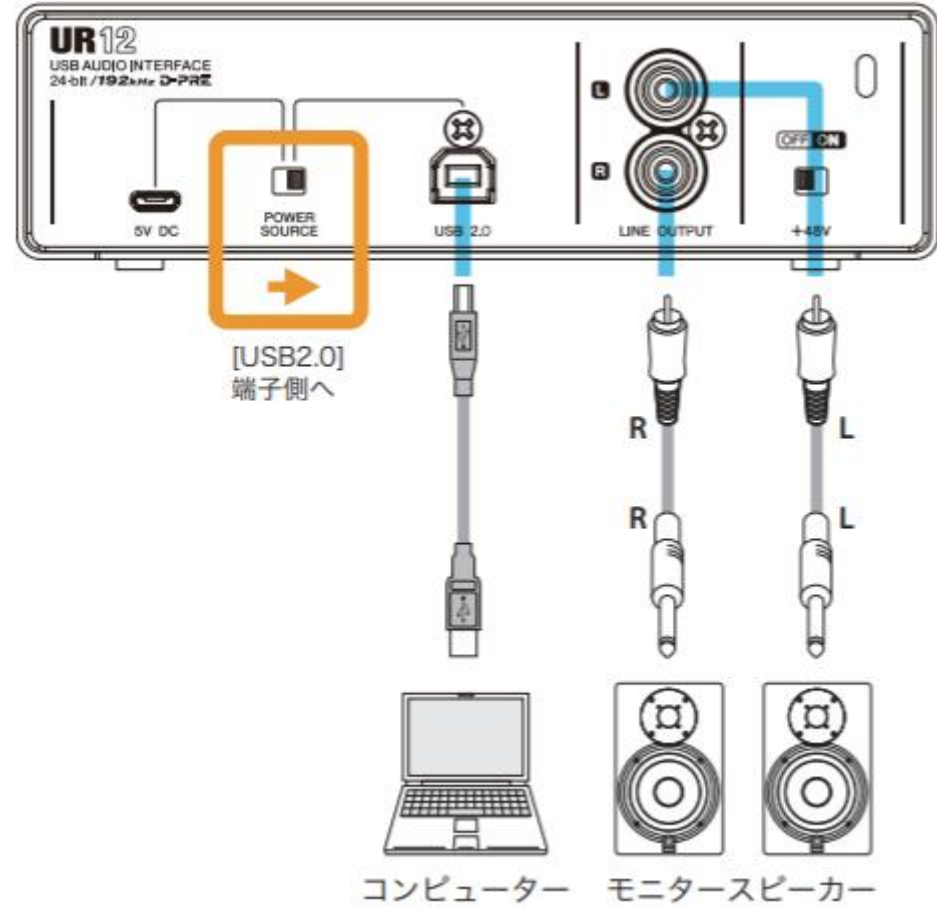


参考 (UR 1 2 の接続例)

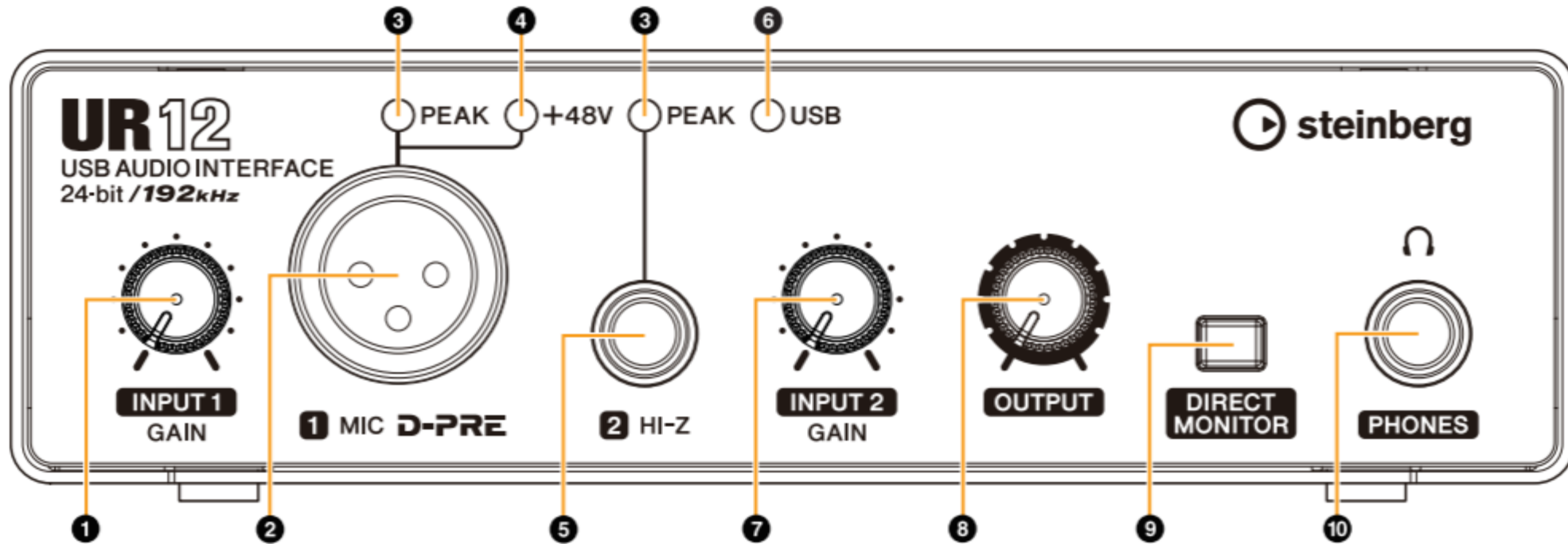
コンピューターと接続する場合



リアパネル



インターフェイスの機能 (フロントパネルその1)



● オペレーションマニュアル (日本語) サイト

http://download.steinberg.net/downloads_hardware/UR12/UR12_documentation/Manual/ur12_ja_om_a0.pdf

インターフェイスの機能（前面その2）

- ① [INPUT 1 GAIN]ノブ [MIC]端子の入力信号レベルを調節
- ② 2 [MIC]端子 マイクを接続
- ③ 3 [PEAK]インジケータ 入力信号がクリッピングレベル(※)より3 dB低いレベルになると点灯。
最適な録音レベルにするために一番大きな音のときに、[PEAK]インジケータが一瞬点灯するレベルになるように調整する。
- ④ 4 [+48V]インジケータ [+48V]スイッチ(ファンタム電源)がオンのときに点灯。
[+48V]スイッチは、リアパネルにある。
- ⑤ [HI-Z]端子 出力インピーダンスの高い楽器を接続。
- ⑥ 6 [USB]インジケータ 電源がオンのときに点灯。
コンピューターや iPadと接続ができていないときは点滅。
- ⑦ [INPUT 2 GAIN]ノブ [HI-Z]端子の入力信号レベルを調節。
- ⑧ [OUTPUT]ノブ [PHONES]端子、[LINE OUTPUT]端子の出力信号レベルを調節。
[PHONES]端子、[LINE OUTPUT]端子の出力レベルが同時に変化。
- ⑨ [DIRECT MONITOR]スイッチ DIRECT MONITOR機能のオン(O)/オフ(N)。
オンにすると、PCから送られてくるオーディオ信号と、[MIC]/[HIZ]端子から入力されたオーディオ信号を直接 [PHONES]/[LINE OUTPUT]端子に出力。
- ⑩ [PHONES]端子 ヘッドフォンを接続。

言葉の説明（※がついているもの）

クリッピングレベル

クリッピングとは音としてはレベルオーバーで歪みが発生した状態。

参考 (機材機種一覧)

- インターフェイス

UR 1 2 (USB AUDIO INTERFACE) (Steinberg社)
(USBケーブル・CD同梱)

- マイク

PGA 4 8-L C (マイクスタンドアダプター・ケース同梱)

- マイクケーブル

EC 0 1 5-B (CANARE社)

- マイクスタンド

DS7425 デスクトップマイクスタンド (オンステージスタンド社)
(マイクスタンドアダプター同梱)

- ポップガード

ASVS4B ポップガード (オンステージスタンド社)